

## 安全管理計画書の記載要領

安全管理計画書は、次に示す記載例に留意し、記入してください。

第5号様式（第6条関係）

### 安 全 管 理 計 画 書

施設管理者名	① ○○ ○○	工事管理者名	② ○○ ○○
元請業者と下請業者の名称・責任者及びその関係	③ 元請施工業者 (株)○○ 責任者○○ ○○ 下請施工業者 (株)□□ 責任者○○ ○○ (株)○○から(株)□□に下請け依頼		

1 所有者等が計画し、行わなければならない事項	
保安教育の実施	④ 危険物保安監督者○○を施設管理者とし、施設管理者から従業員に対し、工事前日までに工事内容に係る保安教育を実施する。
工事の事前打合わせ	⑤ 元請施工業者(株)○○の責任者○○を工事管理者とし、所有者及び施設管理者は、工事管理者と工事日程及び内容を事前に打ち合わせする。
工事中の報告体制	⑥ 工事進捗状況について、工事管理者から施設管理者に逐次報告する。計画に変更が生じた場合には、施設管理者から所有者に報告し、保安上問題がないかを確認する。
現場確認の方法	⑦ 工事区画について、安全柵及び防災シートにより区画し、工事区画である旨の掲示板を見やすい位置に掲示し、従業員に工事関係者以外の立入禁止であることを周知する。
休日の管理体制	⑧ 休日は、危険物の貯蔵及び取扱いは行わない。休日に事故が発生した場合には、工事管理者から所有者に報告するとともに、工事関係者により、通報、消火を実施する。 夜間は、安全柵等により工事部分を区画したままとし、工事を中断する。建物の出入口には施錠し、人の出入りがない状態とする。
火気使用の許可	⑨ 所有者は施工業者に対し、火気使用器具であるガスバーナーについて、施設内での使用を許可する。ガスバーナーは配管の溶接時に使用し、使用期間は休日のみとする。使用時には、施設内での危険物の貯蔵及び取扱いは行わない。また、ガスバーナー使用時には、工事区画内には可燃物は持ち込まない。
現場管理の状況把握	⑩ 工事管理者は、工事の進捗状況について把握するとともに、工事計画に変更が生じた場合には、所有者及び施設管理者に対し、報告する。
施設管理者及び工事管理者への指示等	⑪ 所有者は、進捗状況に応じ、保安上問題がないかを検討し、問題がある場合には是正するように施設管理者及び工事管理者に指示する。
事故時の通報・情報連絡体制	⑫ 事故発生時には、ただちに工事関係者から工事管理者及び施設管理者に事故の発生について報告し、施設管理者が予防規程の規定に基づき、従業員とともに、通報、消火及び避難を実施する。

2 工事管理者が計画し、行わなければならない事項	
工事業者が行う工事種別の把握	⑬ 工事管理者は、下請施工業者(株)□□に、ガスバーナーを使用し、配管溶接工事を実施させる。
工事種別ごとの安全対策	⑭ 工事管理者は、ガスバーナー使用時には、工事関係者全員に周知するとともに、工事区画内に可燃物がないかを確認する。 ガスバーナー使用前に、ガスバーナー使用時に危険物施設内に危険物の貯蔵及び取扱いが行われないことを、施設管理者に確認する。
工事全体の安全管理状況の把握	⑮ 工事管理者は、工事内容について把握し、事故が発生しないように工事関係者から異常の発生について報告を受ける体制をとる。

備考 別途計画書を作成しているときは、当該計画書を添付すること。

- ① 施設管理者は、工事をする施設を実質的に管理している方を記入してください。
- ② 工事管理者は、元請施工業者の責任者等の工事を監督する立場になる方を記入してください。
- ③ 元請業者と下請業者の施工業者名及び責任者を記入し、その関係を記入してください。
- ④～⑫ 所有者等の施設の管理について責任のある方が、工事を安全に実施するために、計画し実施すべき事項について、記入してください。
- ④ 施設を使用する方を対象とした工事に係る保安教育を実施する計画を記入してください。
- ⑤ 施設管理者と施工業者相互間の安全対策の事前の打ち合わせの計画を記入してください。
- ⑥ 工事施工業者から所有者及び施設管理者に対し、工事の進捗状況等の報告体制について記入してください
- ⑦ 施設を使用する方が工事を行う現場を確認する方法について記入してください。
- ⑧ 休日及び夜間等、施設の関係者及び工事関係者が不在になる時の管理体制について記入してください。
- ⑨ 所有者等が施工業者に対し、工事に伴い使用を許可する火気又は火花を発生する設備、器具について、安全を確保するために遵守する事項について記入してください。
- ⑩ 所有者等が現場管理の状況を把握するために定める計画を記入してください。
- ⑪ 所有者が施設管理者及び工事管理者に対し、工事の安全を確保するために指示すべき事項について、記入してください。
- ⑫ 事故発生時の連絡体制について、誰が何をするかを明確に記入してください。予防規程による場合は、その旨を記入してください。
- ⑬～⑮ 工事管理者が、工事を安全に実施するために、計画し実施すべき事項について、記入してください。
- ⑬ 施工業者ごとの担当の工事の工程を記入してください。
- ⑭ 火気又は火花を発生する設備、器具を使用する工程及び、工事全般について安全対策を記入してください。
- ⑮ 工事管理者が、工事全体の状況を把握し、安全を確保するための計画について記入してください。